

お客様各位

2025 年 4 月 23 日
パスロジ株式会社
PassLogic サポートグループ

PassLogic エンタープライズ版 Ver.6.0 系における RHEL 9.5 (OpenSSL 3.2 系) 対応について

平素より PassLogic をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、Red Hat Enterprise Linux 9.5 (以下、RHEL 9.5) において、同バージョンで採用されている OpenSSL が 3.0 系から 3.2 系へと更新 (リベース) されました。

弊社製品 PassLogic エンタープライズ版 Ver.6.0 系における OpenSSL 3.2 系との互換性に関する問題につきましては、リビジョン「ent-6.0.5」にて対応済みです。

RHEL 9.5 (OpenSSL 3.2 系) 上で PassLogic をご利用の場合には、必ず「ent-6.0.5」へのアップデートをお願いいたします。

なお、RHEL 9.4 以前 (OpenSSL 3.0 系) をご利用の場合も、「ent-6.0.5」を適用いただいて問題なく動作いたします。環境に関わらず、最新版「ent-6.0.5」への更新を推奨いたします。

ent-6.0.5 の変更点や対応内容の詳細につきましては、以下のドキュメントをご確認ください。

https://passlogic.jp/doc/pdf/announce_20250423_PassLogic_Rev_release.pdf